

東京理科大学医療薬学教育研究支援センター

創薬研究者のための毒性学

(KF-1)

毒性学とは、医薬品や化学物質が生体に取り込まれ、吸収、分布、代謝、排泄、の過程で、母化合物やその代謝物が生体成分と相互作用することによって引き起される生体(時に生態系)にとって不都合な、好ましくない有害反応(毒性)を明らかにし、生じた毒性の発現機構を解明する学問分野です。毒性学の重要な役割の1つとして、医薬品開発における各種毒性試験を通じた安全性評価の科学としての役割が挙げられます。医薬品の安全性評価は医薬品の安全性と適正使用にきわめて重要です。

東京理科大学医療薬学教育研究支援センターは、本学薬学部と各種医療機関、製薬・医療機器製造企業等及び医療行政などを繋ぎ、充実した臨床薬学教育、生涯学習及び臨床研究の実施を支援するために設けられた東京理科大学薬学部の附属機関です。今回、特に安全性に関わる企業の創薬研究者、創薬研究者を志す大学院生・学部生、さらにはそうした院生・学生の教育に携わる大学教員を対象に「創薬研究者のための毒性学」を企画しました。

創薬研究者のための毒性学を学ぶだけでなく、企業研究者、行政研究機関研究者、大学教員、院生・学生など、幅広い関係者の意見交換の場として、是非ご参加下さい。

日 程	2019年9月21日(土) 14:00~17:00 (受付開始 13:30)
会 場	東京理科大学 神楽坂キャンパス 13号館(森戸記念館)第2フォーラム キャンパスマップはこちら ⇒ http://www.tus.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html
定 員	35名 先着順となりますので、申込期間内であっても定員に達した場合はお断りすることがあります。
受 講 料	【受講料】6,000円 (本学教職員, 学生は無料)
受付期間	申込み受付期間: 9月13日(金)まで
参加申込方法	1. 下記申込サイトに必要事項を記載の上, 送信してください。 https://www.tus.ac.jp/sccper/seminar/ 2. 申込者に対し, 受講料振込先等をお知らせいたします。 3. 入金確認後, 講座実施日の前日までに本学よりメールにて「受講許可証」を送付します。 ※ 本学学生は, CLASS よりお申し込みください。

創薬研究者のための毒性学プログラム

14:00~14:10	本セミナーの目的 東京理科大学薬学部薬学科 鍛冶 利幸
14:10~15:10	医薬品安全性評価と毒性学 東京理科大学客員教授 堀井 郁夫
15:10~15:20	質疑応答
	休憩(10分)
15:30~16:30	医薬品安全性評価の実際 東京理科大学客員教授 堀井 郁夫
16:30~17:00	ディスカッション

【お問い合わせ】東京理科大学 医療薬学教育研究支援センター(SCCPER) Mail: sccper@admin.tus.ac.jp

※ 個人情報の取り扱いについて、本学の[プライバシーポリシー](#)をご確認いただき、受講申し込みメールを送付した時点でこれに同意していただいたものといたします。個人情報は、本センター講習会の運営に限り使用します。また、今後、本センターから講習等の開催のご案内をさせていただく際に利用することがあります。